マルウェアの挙動およびその防御対策

本演習では仮想環境においてマルウェアを実行および組織ネットワークへの侵入を受講者自身に行っていただき攻撃者の動きを体験します。後半ではそれらへの対処をどうすべきかを考えていきます。

コース詳細	
研修講座コード	CS010
受講料	￥132,000
開催予定	1日間(6時間) 2025-09-05(金)
開講時間	9:30～16:30（昼食休憩：12：00-13：00）
前提知識	システム管理経験2～3年以上の方 ・コマンドラインでの操作経験、コマンドラインでの操作が中心の演習のためterminal　の操作が出来る事、「Linuxコマンド入門」「Windows server基本管理」の受講者又は同等の知識を持っている方 ・サーバのコマンドやログに関する基礎知識、起動終了コマンド、ログを確認できる事 ・TCP/IPの基礎知識、IPアドレス、ポート番号がわかる事 本演習では各種開発言語やOSの基本機能のみ使用しますが、それぞれの詳しい解説は実施しません。
対象者	
到達目標	・マルウェアの感染、その後の内部システムへの拡大の流れを理解できる ・マルウエアに感染しないようなシステムの設計方法について理解できる
講師	(株)澄川工作所 齋藤 聖悟 （CISSP、公認情報セキュリティ監査人）
備考	
研修内容	マルウェアの基礎 ・マルウェアとは 演 習 ・マルウェアの実行 ・防御策 ※進捗状況により変更となる場合があります

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課
営業時間: 平日 9:00～17:00
お問合せ: https://www.deos.co.jp/contact
電話：（０１１）８１６－９７００